

(お知らせメモ)

1号機中央制御室床下における水平分離板に係る不適合について（続報）

2017年1月13日

東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所

1号機の中央制御室床下については、ケーブルの是正等の作業を継続しておりますが、昨日（1月12日）、通信用ケーブルの敷設作業を行っていた際に、水平分離板※1枚が正規の位置から外れ、隣の分離板の上に置かれている状態になっていることを確認しました。

なお、当該箇所のケーブルは安全系と常用系に分かれており区分の混在はしていないことから、安全上の問題はありません。

当該分離板については、当初の調査において適切に設置されていることを確認していたものであり、調査後の是正作業において、正規の位置に戻されていなかったものと推定しております。

当該分離板については速やかに正規の位置に戻しました。先にお知らせのとおり、是正作業後におけるチェックを確実にを行うことを関係者に周知徹底し、再発防止に努めてまいります。

当所では、現在、各号機において、ケーブルの是正作業や、最終的な分離板の識別表示作業を継続しておりますが、今後の作業の中でケーブルおよび分離板に関する事例が確認された場合は、適切に是正してまいります。

※水平分離板 … 常用系ケーブルと安全系ケーブルの敷設しているエリアを上下で分離するために設置されている分離板

以 上

1号機 中央制御室床下の水平分離板の状況

